

2019年10月8日

## トヨタ車体、第46回東京モーターショー2019の出展概要を発表

「Creating New Value～もっと移動によるこびを～」をテーマに新たな移動の価値を提案

トヨタ車体株式会社（本社：愛知県刈谷市、代表・取締役社長：増井敬二）は、10月23日（水）から11月4日（月）までの13日間<sup>\*1</sup>、東京ビッグサイト（東京都江東区）を中心に開催される第46回東京モーターショー2019において、「Creating New Value」をテーマに、移動に新しい価値を生み出すクルマを出展いたします。

2018年11月にトヨタ自動車のバン事業がトヨタ車体に移管されて以降、最初のモーターショーを迎える今回は、年内発売予定の「グランエース」を当社ブースにおいて初披露いたします。

また、自動車工業会の主催プログラムのオープンロードとドライブパークに参画いたします。

(\*1) 10月23日、24日：プレスデー、10月24日：特別招待日等、10月25日～11月4日：一般公開日

### 【トヨタ車体ブース】

青海展示棟 Bホール（小間番号 AB02）

### 【出展車両】

#### 1. グランエース（参考出展車、世界初出展）

▽ワイドなボディを活かした圧倒的な存在感を有し、上質かつ快適な移動空間を提供する新たなフルサイズワゴン

##### ①「圧倒的な存在感」と「高級感」を合わせもつ、堂々としたフロントデザイン

- ・金属調加飾の大型アッパーグリルをヘッドランプと融合させ、上下とワイド方向に張り出させることにより、華やかで押しの強いフロントフェイスを実現
- ・グリル枠と連動してヘッドランプに突き刺さる特徴的なイメージのLED デイタイムランニングライト<sup>\*2</sup>と、クロム加飾フレームで囲んだ2眼ライト(昼：デイライト、夜：クリアランスランプ)で、高級車にふさわしい先進性を実現

##### ②ゆとりある広さと、上質な室内空間

- ・セカンドシート、サードシートには4人がゆったりくつろげる専用の本革キャプテンシートを採用
- ・乗る人を包み込む木目調と金属調の質感をバランスよく融合させた加飾パネルが華やかさを実現

##### ③優れた静粛性と操縦安定性による快適な乗り心地

- ・徹底した振動、遮音対策などによって、様々な道路環境においても高級ワゴンにふさわしい心地よい静粛性を追求
- ・リヤの足回りには新開発のトレーリングリンク車軸式サスペンションを採用。上質な乗り心地と優れた操縦安定性を実現

(\*2)クルマのフロント部に配置して昼間に点灯させるライト





**【主要諸元】**

全長 <sup>*3</sup> (mm)	全幅 <sup>*3</sup> (mm)	全高 <sup>*3</sup> (mm)	ホイールベース <sup>*3</sup> (mm)	室内長 <sup>*3</sup> (mm)	室内幅 <sup>*3</sup> (mm)	室内高 <sup>*3</sup> (mm)	乗車定員 (人)
5,300	1,970	1,990	3,210	3,290	1,735	1,290	6

(\*3) 社内測定値

車両の詳細については、トヨタ自動車 HP をご参照ください <https://global.toyota/jp/newsroom/toyota/29933202.html>

## 2. Resort Tourer Concept(リゾートツアー コンセプト)

(内装モデルのみ出展)

▽優雅でゆとりの車室空間とおもてなし装備で、もっとエモーショナルな旅になる超豪華列車のようなハイヤー

- ・大人 4 人がゆったりくつろげる対面 4 座シートと、そのまわりにはグラスホルダーや小物入れなどを装備
- ・タブレットが格納されたシートテーブルを 4 つ合わせると、天井のプロジェクターから旅先情報が投影
- ・自由自在にプライベート空間を創出する、シート間のセパレーター



### 【主要諸元】

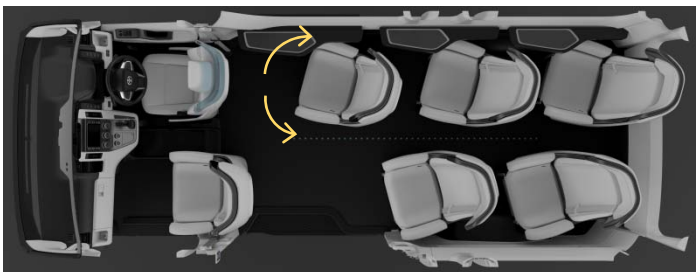
全長 (mm)	全幅 (mm)	全高 (mm)	室内長 (mm)	室内幅 (mm)	室内高 (mm)	乗車定員 (人)
5,300	1,950	2,174	3,290	1,735	1,465	5

## 3. Business Liner Concept (ビジネスライナー コンセプト)

(内装モデルのみ出展)

▽グローバルに活躍し、わずかな時間も無駄にしないビジネスパーソンが空港から次のビジネスシーンに移動するためのワンランク上の送迎サービス

- ・乗車時、スマートフォンをタッチすると、予約したシートが「Welcome」の表示で案内
- ・シートの下にスーツケース、シートの後ろにジャケットが収納可能
- ・シートが左右 15 度に回転することで、乗り降りしやすく、プライベート空間も創出 (ジグザグシート)



### 【主要諸元】

全長 (mm)	全幅 (mm)	全高 (mm)	室内長 (mm)	室内幅 (mm)	室内高 (mm)	乗車定員 (人)
5,915	1,950	2,280	3,765	1,735	1,545	7

#### 4. PMCV Concept (ピーエムシーブイ コンセプト) : Personal multi compact vehicle

(参考出展車、世界初出展)

▽様々なライフシーンや、1人～7人まで、乗る人や載せるものに合わせて、8つのシートレイアウトアレンジが可能  
▽ミニバンの企画、開発、生産を担うトヨタ車体が提案する2030年のミニバンのあたらしいカタチ

- ・座席をすべて格納できるためフラットな室内空間が生まれ、自転車やサーフボードなど長尺物も積載可能
- ・前後に大きく開くスライドドア（助手席側）と上に大きく開くガラスハッチにより大開口の間口が実現



##### 【主要諸元】

全長 (mm)	全幅 (mm)	全高 (mm)	ホイールベース (mm)	室内長 (mm)	室内幅 (mm)	室内高 (mm)	乗車定員 (人)
4,600	1,790	1,760	3,285	3,200	1,470	1,400	7

##### 【主催者プログラム】

#### 1. OPEN ROAD

青海と有明を結ぶ全長 1.5km にわたるモーターショーのシンボルロード

##### (1) 超小型モビリティ試乗会<sup>\*3</sup>

・現在、全国の宅配サービスやシェアリング、観光地などで活躍中の「超小型電気自動車コムス」に試乗いただけます。

また、OPEN ROAD ゲートのショーケースにもコムスを展示します。

(\*3)試乗には、東京モーターショー入場券とWEBによる予約が必要です。

詳しくは、東京モーターショー2019HPをご確認ください

[https://www.tokyo-motorshow.com/event1/open\\_road/](https://www.tokyo-motorshow.com/event1/open_road/)



## (2) 展示モビリティ

Team Land Cruiser (TLC) ダカールラリー 2019 参戦車両展示

- ・今年1月にペルーで開催されたダカールラリー2019において、市販車部門6連覇を果たした350号車のレプリカを展示します。



## 2. DRIVE PARK

Team Land Cruiser (TLC) の社員ドライバー 三浦昂 (総務部広報室所属) がデモンを行います。ランドクルーザー200による迫力のある走りを間近でご覧いただけます。

- ・デモン走行日 (予定) : 11月1日 (金) ・2日 (土)

詳しくは、東京モーターショー2019HPをご確認ください [https://www.tokyo-motorshow.com/event1/drive\\_park/](https://www.tokyo-motorshow.com/event1/drive_park/)



### 【会場レイアウト】

### トヨタ車体ブース



以上

世界のくらしに、笑顔届けたい

